

報道関係者各位

2018年9月14日

出前総合研究所

出前利用実態を調査  
**シニア層でアプリ経由の出前注文数が前年比 2.5 倍に**  
～出前の人気メニューは定番中華～

出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行う『出前総研』は、9月17日の敬老の日にちなみシニア層（60歳以上のユーザー）の出前利用実態調査を行いましたので、その結果を報告いたします。

**<調査結果サマリ>**

**1. 出前利用実態**

出前館のPC経由の出前注文数は約20%なのに対し、シニア層では約50%がPC経由での注文でした。

ただ、2015年よりシニア層でもスマホ経由の出前注文が増え始め、2016年からアプリ経由が徐々に増え、2017年にはアプリ経由での出前注文数が全体の24.7%を占めスマホブラウザ経由（19.9%）を抜きました。

**2. 出前注文されているメニュー傾向**

● 出前注文数の多いジャンル

1位 ピザ（19.1%）

2位 レストラン（17.2%）

3位 中華（13.8%）

20代、30代と比較して、「中華」、「すし」ジャンルの割合が高い一方で、「カレー」ジャンルは低くなっていました。

● 出前人気メニュー

1店舗当たりの注文数の多い店舗の上位5位まではすべて中華料理店。

人気のメニューは「餃子」や「チャーハン」、「酢豚」などの定番メニューとお得なワンコインメニューでした。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

出前総研 担当：大谷

TEL:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871 Mail: dri@yumenomachi.co.jp

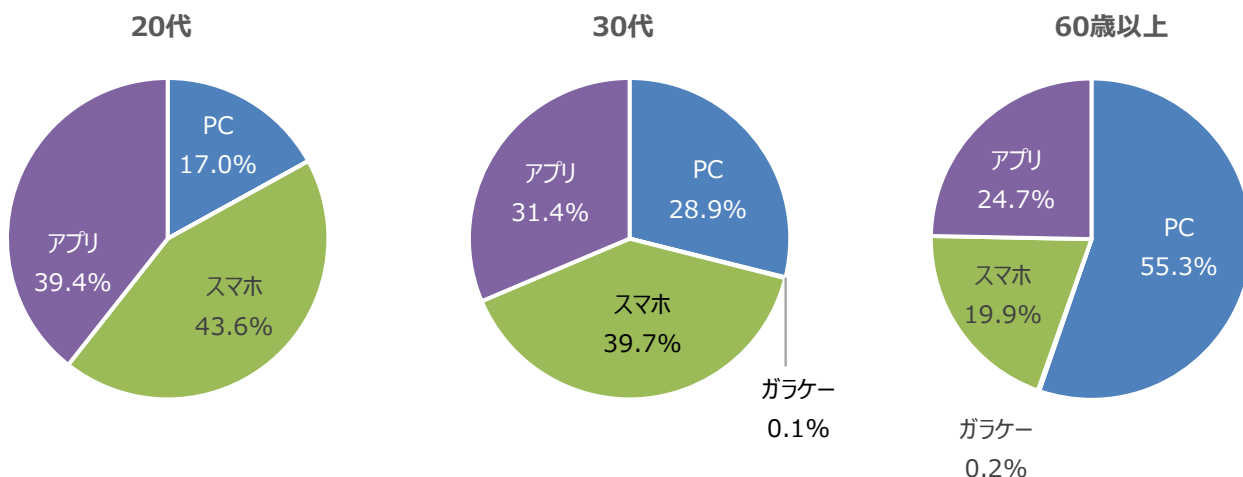
出前館の出前注文データを元に 60 歳以上の出前館会員の 2013 年～2017 年のデバイス別の出前注文数を調査したところ、2016 年から徐々にアプリでの出前注文が伸びていることがわかりました。

出前館の PC 経由の出前注文数は約 20%なのに対し、シニア層では約 50%が PC 経由での注文でしたが、2015 年よりスマホブラウザ経由の出前注文が増え始め、2016 年からアプリ経由が徐々に増え、2017 年にはアプリ経由での出前注文数が全体の 24.7%を占めスマホブラウザ経由（19.9%）を抜きました。

60 歳以上の出前注文数の成長率を見ると 2015 年から 2016 年は 103%とほぼ横ばいでしたが、2016 年から 2017 年では 113%で、同時期のアプリ経由の出前注文数の成長率が前年比 252.2%となっていることから、アプリ注文による簡単な注文操作が出前注文数を押し上げる一因となったと考えられます。

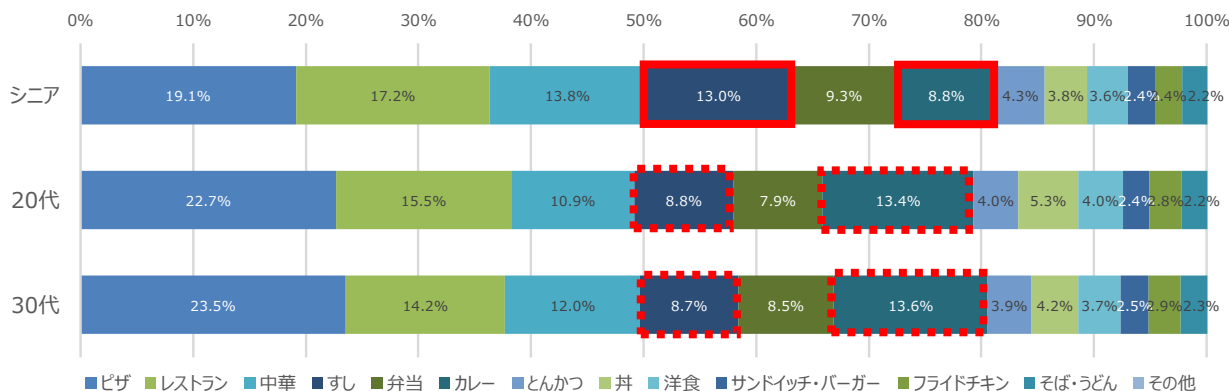
20 代、30 代でも 2016 年から 2017 年でアプリ経由の出前注文数は 10 ポイント以上伸びていますが、どちらの年代もスマホブラウザ経由の注文がアプリ経由の注文を上回っていました。ただし、20 代のスマホブラウザ経由の注文割合は 2016 年が 60.8%だったのに対して 2017 年には 43.6%と 20 ポイント近く下がっており、2018 年にはシニア同様アプリがスマホブラウザを抜くと見られます。

### 年代ごとのデバイス別出前注文割合



次に、どういった出前メニューを注文しているのか 2018 年 1～8 月の出前実績を調べたところ、最も注文数が多かったジャンルは「ピザ」で 19.1%、次いで「レストラン」が 17.2%、「中華」が 13.8%、「すし」が 13.0%でした。20 代、30 代と比べて「すし」ジャンル、「中華」ジャンルの注文割合が多い一方、「カレー」ジャンルは少ないという結果でした。

### 年代ごとのジャンル別注文割合



【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】  
出前総研 担当：大谷  
TEL:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871 Mail : dri@yumenomachi.co.jp

1店舗当たりの出前注文が多かった店舗を見ると、上位5位まですべて中華料理店でした。

具体的に注文されているメニューを見ると、刀削麺を扱っている「錦秀飯店 刀削麺」では20代、30代が「本場激辛 マーラー刀削麺」、「四川風麻婆豆腐」など辛いメニューを多く注文しているのに対して、シニア層は「五目チャーハン」、「黒酢酢豚」、「自家製焼き餃子」が上位3位までを占めていました。






また、「中華料理 新京」で提供している「エビチリ」や「麻婆豆腐」などの定番の中華のおかず1品とごはんのセットがワンコインで食べられるお弁当も他の世代に比べて多く注文していました。

出前で注文できる中華料理も本格的な四川料理から気軽に食べられる大衆中華など選択肢が広がっている中で、シニア層には昔から食べられた「チャーハン」、「餃子」、「酢豚」などの定番中華が人気の傾向です。

### 1店舗あたり注文数トップ5

順位	店名
1位	中華レストラン・スピリッツ
2位	錦秀飯店 刀削麺
3位	中華料理 新京
4位	健康家庭料理 嘗楽
5位	中華料理 劉記

### シニア層に人気の中華メニュー

肉ギョーザセット	五目チャーハン	【ワンコイン】エビチリ	中華丼	劉記お得チャーハン弁当
				
1,000円	880円	500円	940円	980円
中華レストラン・スピリッツ	錦秀飯店 刀削麺	中華料理 新京	健康家庭料理 嘗楽	中華料理 劉記

※価格はすべて税込価格です。また、価格は地域によって異なる場合があります。

今後も『出前総研』では、最新の出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行って参ります。

※本リリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

#### 【調査概要】

- 年代別の注文実績
  - 調査期間：2013年1月～2018年8月
  - 調査対象：20歳以上の出前館会員の注文内容

#### 【出前総研 概要】

これまでの『出前館』運営により蓄積してきた経験と知見を活かし、自ら情報を発信していくことにより、日本の出前・デリバリーを含めた中食産業、外食産業を中心とした「食」産業の活性化に貢献していくことを目的に開設された機関です。出前・デリバリーを含む中食に関する領域を総合的に調査・研究し、情報発信しております。また、日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』の運営によって得た様々なデータや、その経験を活かしたメニュー開発、プロモーションや配送等の出前・デリバリーに関連するコンサルティング活動も同時に行っております。

（『出前総研』：<https://dri.themedia.jp/>）

#### 【運営会社：夢の街創造委員会株式会社 概要】

- 設立：1999年9月9日
- 資本金：11億1,330万円（2016年8月末現在）
- 所在地：（大阪本社）〒541-0056 大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル8階  
（東京本社）〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館11階
- 代表者：代表取締役社長 中村 利江
- WEBサイト：<http://www.yumenomachi.co.jp/>
- 主な事業概要：日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』<https://demaecan.com/>の運営

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

出前総研 担当：大谷

TEI:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871 Mail: [dri@yumenomachi.co.jp](mailto:dri@yumenomachi.co.jp)